

第24回 奈良CBC練習会ハンド

No. 1

♠ AJ972
 ♥ K
 ♦ K986
 ♣ A82

♠ 5
 ♥ A9862
 ♦ Q743
 ♣ Q97

♠ K83
 ♥ 103
 ♦ AJ5
 ♣ K10654

♠ Q1064
 ♥ QJ754
 ♦ 102
 ♣ J3

N
 W X E
 S

No. 2

♠ KQ54
 ♥ QJ105
 ♦ K74
 ♣ 94

♠ 832
 ♥ 94
 ♦ AJ10963
 ♣ 103

♠ AJ10
 ♥ AK72
 ♦ 52
 ♣ AKQ6

♠ 976
 ♥ 863
 ♦ Q8
 ♣ J8752

N
 W | E
 S

No. 3

♠ KQ432
 ♥ 6
 ♦ QJ983
 ♣ A3

♠ J10875
 ♥ Q102
 ♦ 52
 ♣ J86

♠ —
 ♥ AJ843
 ♦ AK4
 ♣ KQ1095

♠ A96
 ♥ K975
 ♦ 1076
 ♣ 742

N
 W — E
 S

No. 4

♠ Q5
 ♥ 7653
 ♦ K4
 ♣ AK874

♠ 98763
 ♥ J984
 ♦ QJ
 ♣ 52

♠ AKJ102
 ♥ —
 ♦ 10862
 ♣ 10963

♠ 4
 ♥ AKQ102
 ♦ A9753
 ♣ QJ

N
 W + E
 S

No. 5

♠ QJ82
 ♥ 4
 ♦ AK764
 ♣ K103

♠ K5
 ♥ K106
 ♦ 85
 ♣ AQJ752

♠ 7
 ♥ AQJ9852
 ♦ Q32
 ♣ 64

♠ A109643
 ♥ 73
 ♦ J109
 ♣ 98

N
 W | E
 S

No. 6

♠ KJ1082
 ♥ KQ54
 ♦ 953
 ♣ 6

♠ AQ9
 ♥ 87
 ♦ QJ864
 ♣ A52

♠ 74
 ♥ AJ62
 ♦ K102
 ♣ K1093

♠ 653
 ♥ 1093
 ♦ A7
 ♣ QJ874

N
 W — E
 S

No. 7

♠ AJ87
 ♥ Q
 ♦ AQ1063
 ♣ 1094

♠ 65
 ♥ AJ653
 ♦ K52
 ♣ A63

♠ Q32
 ♥ 1098
 ♦ J87
 ♣ KJ82

♠ K1094
 ♥ K742
 ♦ 94
 ♣ Q75

N
 W + E
 S

No. 8

♠ AKJ106
 ♥ 85
 ♦ K76
 ♣ A97

♠ Q732
 ♥ 932
 ♦ 842
 ♣ QJ8

♠ 84
 ♥ QJ1074
 ♦ AJ5
 ♣ 1052

♠ 95
 ♥ AK6
 ♦ Q1093
 ♣ K643

N
 W X E
 S

No. 9

♠ 843
 ♥ —
 ♦ 8532
 ♣ J98743

♠ AJ95
 ♥ K632
 ♦ QJ97
 ♣ Q

♠ 6
 ♥ AQJ10875
 ♦ AK10
 ♣ 62

♠ KQ1072
 ♥ 94
 ♦ 64
 ♣ AK105

N
 W — E
 S

No. 10

♠ QJ1062
 ♥ A103
 ♦ QJ83
 ♣ K

♠ AK974
 ♥ J4
 ♦ 962
 ♣ QJ2

♠ 853
 ♥ Q752
 ♦ 75
 ♣ 9865

♠ —
 ♥ K986
 ♦ AK104
 ♣ A10743

N
 W + E
 S

No. 11

♠ 43
 ♥ AK65
 ♦ KQJ2
 ♣ KQ7

♠ 10876
 ♥ 2
 ♦ 109873
 ♣ 964

♠ KQJ52
 ♥ QJ97
 ♦ 64
 ♣ A3

♠ A9
 ♥ 10843
 ♦ A5
 ♣ J10852

N
 W X E
 S

No. 12

♠ K6
 ♥ 876432
 ♦ J3
 ♣ 982

♠ AJ109543
 ♥ K
 ♦ 65
 ♣ Q54

♠ 7
 ♥ AQJ95
 ♦ K92
 ♣ KJ106

♠ Q82
 ♥ 10
 ♦ AQ10874
 ♣ A73

N
 W | E
 S

No. 13

♠ J5
♥ Q6
♦ A102
♣ AKQJ95

♠ A1094
♥ KJ53
♦ 87
♣ 643

	N	
W	+	E
	S	

♠ K87
♥ A874
♦ 95
♣ 10872

♥ Q632
♥ 1092
♦ KQJ643
♣ —

No. 14

♠ J92
♥ 954
♦ 742
♣ J1084

♠ Q1083
♥ AK6
♦ 95
♣ AK63

	N	
W	X	E
	S	

♠ A6
♥ J872
♦ AQ1083
♣ 97

♠ K754
♥ Q103
♦ KJ6
♣ Q52

No. 15

♠ Q9765432
♥ 10943
♦ —
♣ 7

♠ AJ8
♥ AJ5
♦ K103
♣ AKJ5

	N	
W		E
	S	

♠ —
♥ Q6
♦ QJ98765
♣ 10983

♠ K10
♥ K872
♦ A42
♣ Q642

No. 16

♠ AJ862
♥ 63
♦ 107632
♣ 4

♠ KQ743
♥ A108
♦ QJ
♣ QJ2

	N	
W	—	E
	S	

♠ 1095
♥ KQJ954
♦ —
♣ 10953

♠ —
♥ 72
♦ AK9854
♣ AK876

No. 17

♠ Q7653
♥ J
♦ KQ43
♣ K54

♠ A
♥ A10872
♦ AJ105
♣ A106

	N	
W	X	E
	S	

♠ KJ10
♥ 5
♦ 98762
♣ J973

♠ 9842
♥ KQ9643
♦ —
♣ Q82

No. 18

♠ KJ7
♥ KQ72
♦ K54
♣ KJ8

♠ Q653
♥ 64
♦ 9863
♣ 952

	N	
W		E
	S	

♠ A1082
♥ 83
♦ 1072
♣ A1073

♠ 94
♥ AJ1095
♦ AQJ
♣ Q64

No. 19

♠ 6
♥ 853
♦ J9762
♣ 9765

♠ K942
♥ —
♦ AKQ54
♣ AQJ3

	N	
W	—	E
	S	

♠ J1083
♥ AK762
♦ 103
♣ 84

♠ AQ75
♥ QJ1094
♦ 8
♣ K102

No. 20

♠ QJ83
♥ A1076
♦ 63
♣ AK4

♠ K52
♥ Q54
♦ J5
♣ Q8732

	N	
W	+	E
	S	

♠ 10974
♥ KJ3
♦ K87
♣ 1095

♠ A6
♥ 982
♦ AQ10942
♣ J6

No. 21

♠ J9
♥ 102
♦ AK83
♣ AQ1042

♠ 85
♥ KJ76543
♦ 762
♣ 6

	N	
W		E
	S	

♠ AKQ10642
♥ 8
♦ 4
♣ KJ98

♠ 73
♥ AQ9
♦ QJ1095
♣ 753

No. 22

♠
♥
♦
♣

	N	
W	—	E
	S	

♠
♥
♦
♣

No. 23

♠
♥
♦
♣

	N	
W	+	E
	S	

♠
♥
♦
♣

No. 24

♠
♥
♦
♣

	N	
W	X	E
	S	

♠
♥
♦
♣

ビッド・プレーについてのコメント

いろいろと独断や間違いがあると思いますので参考程度に留めてください。

NO. 1

N	E	S	W
1♠	P	2♠	P
3♠	P	P	end
	(4♠)		

Nの3♠のInvitationに、Sのハンドではパスが普通で、4♠へのレイズはややオーバービッドと考えます。

3♠/N EはOLに困るハンドで♣7、♦Q、♥Aの何れかになるが、Declarerには♥Aが最もありがたいリードである。♣7の時はハンドの♣Aで取り、ダミーへのエントリーが少ないので、♥Kを出す。Eは♥Aで勝つか、ダックするか迷うところ(ダミーに♥QJが有るので)

ダックされた時はDeclarerは♣を出して負けに行くのが良い。このハンドは正確にディフェンスすれば3メイクとなるが実際には4メイクになることが多いと考えます。

NO. 2

N	E	S	W
	P	P	1♣
P	1♦	P	2NT
P	3NT	end	

Wは21hcpある4-4-3-2のハンドであるので、リビッドでの2NTが18~19hcpのペアは3NTとなる？(2♥のリバースビッドもあるかも)

3NT/W OL:♥Q Declarerから確実なウイナーは♣3♥2♠1の6個しか無く、メイクには♦で3個取る必要がある。そこで♥Qに対しては一度ダックし♥Jが続けられればハンドの♥Aで勝ち、♦2を出す。Nから見てもダミーへのエントリーは♦でしか無いと考え

られ、Wの♦が3枚なら♦Qが無くともダミーに入れるので2nd Lowの原則に反して♦Kを出してダミーの♦Aを追い出しダミーの長い♦を無力化するのが判り易い。一方、Sは若しNがLow♦を出してダミーから♦Jが出された時は♦Qをダックしなければいけない。Sで考えるとWが♦Kを含む♦2~3枚持っている時は♦Kを取ってから♦2を出して来るハズであるので♦KはNにあると容易に推定でき、若し♦Qで勝つと次にNの♦Kがフィネスされて残りの♦をすべて取られる可能性が生じる。3NT/Wのメイクは難しいがNSでの♦のdefenseを誤るとメイクされる。

NO. 3

N	E	S	W
		P	1♥
1♠	P	P	2♣
2♦(P)2♥		2♠	3♥
P	end		
(3♠)			

♥と♠の競り合いとなる。お互い8枚フィットしか見えない中ではNonVulとは云え3♠まで争うかどうか(♠の分かれが良くても)? 3♥はメイクするとして2ダウンまでOKとする。

3♠をビッドされると強いハンドをしているWは4♥をビッドするかも知れない。

3♥/W OL:♠K OLをハンドでラフし、♦A♦Kを取り、♦4を出してダミーでラフした後、♥10♥Qでフィネスしながら♥を2回集め(♥4-1判明)♣を引いて♣AIに負ければ4メイクになる。一方、3♠/N OL:♥Q 2~3ダウンになる。

NO. 4

N	E	S	W
			P
1♣	P	1♥	P
2♥	P	3♦	P
4♣	P	4NT	P
5♣	P	6♥	end

Nのハンドで1♣でオープンすると左の様に6♥/Sになる可能性が高いが、最初パスすると(右)Nの3♥ジャンプレイズ(♥4枚と12hcpなのでDruly2♣をビッドせずに)をしてもSは良いハンドながらスラムトライは難しく、4♥止まりになりそう(スラムトライにはSのリビッドで3♠をビッドする必要がある)。

6♥/S OL:♠K 続いて♠Aが出されハンドの♥2でラフ。♥が3-1なら♥を3回集めて♣4個♦AK♦ラフで6メイクは固いと考え、♥Aを取ったところ♥4-0が判明した。♥はフィネス

すすればルーザ-無く集めこと可能であるが、♣をダミーでオーバーテイクして♣4枚目、5枚目が取れる保証はない! 実際はこのプレーでは2ダウンになる。解決策は♣Q♣Jを取り、♦3でダミーの♦Kに渡り♣A♣Kを取る(ハンドからは♦を捨てる)。このときEがラフすればハンドでオーバーラフして残りの♥を集め、♦Aを取って♦のラフでダミーに入り、残りの♣を取れば6メイクする(このプレーではEの♣がOor1枚でない限り安全にメイク出来る)。

NO. 5

N	E	S	W
1♦	2♣	P	3♥
X	4♥	end	
	(4♠ 5♥)		

N	E	S	W
1♦	2♣	P	2♥
X	3♥	3♠	4♥
P	P	(4♠) end	

Eの2♣のOCの後、Wは3♥のジャンプビッドが良いと考えます(良い♥6枚以上と1Opt近いハンド)。2♥ではNSとの競り合いになりそうである。

4♥/W OL:♦K この時Sから♦9が出るのでSの♦が♦Qがあるのか2枚なのか判断できない。Sには♠A位しか

期待出来ないので♠Qを出す。Sはこれを♠Aで取り♦Jを返す。この後、Declarerは♣をフィネスして4メイクする。defense側は最初に続けて勝たないと5~6メイクされる。なお、4♠/SはOL:♥A 次にカン良く♣6を出しEが♣を2個取り♣の3巡目を出した時、DeclarerがウツカリLowラフしてWが♠7でオーバーラフ出来れば1ダウンとなる。しかし、注意深いDeclarerは♣を♠9でラフし、♦Aでダミーに渡り♣をフィネスして刈り上げた後、♦Qをフィネスするので4メイクできる。ビッド・プレー共に差の出易いハンドである。

NO. 6

N	E	S	W
	1♦	P	1♥
P	1NT	P	2NT
P	3NT	end	
(P)			

Wの2NTのInvitationに対して、Eでパスするか3NTにレイズするかは微妙な判断? 5枚スーツがある(♦5枚)ので3NTにレイズするのも面白い。

3NT/E OL:♣7→♣10→♣6→♣2 Nに♣の絵札があれば捕まえるために♣10を出したら勝てた。♦Aを追い出し、♥が攻められなければ、♠Kをフィネス出来るので4メイクになる。

NO. 7

N	E	S	W
		P	P
1♦	1♥	X	2♥(P)
2♠	P	P	end
	(3♥	3♠)	

SのXはネガティブダブル。この後、3♥、3♠まで争うこともある。
 2♠/N OL:♥A この後♣A♠6と♣を攻められれば1ダウンになるが、defenseが隙を見せれば、♥KでNの♣を捨てて、♠Qを当てれば3メイクの可能性もある。
 3♥/E OL:♠10 2メイクは出来そうだが3メイクはどうか？

NO. 8

N	E	S	W
			P
1♠	P	2NT	P
3NT	end		

スタンダードなら1♠オープンに対して2NTレスポンスが普通だが2/1システムのレスポンスでJacobys2NT(4枚サポートと16hcp以上を示す)を使用している場合には、Forcing1NTレスポンスの後、2NTをビッドすることになる(右)。Nが1NT(15~17hcp)でオープンするとSは3NTにレイズする。
 3NT/S OL:♥Q Declarerは♠QがWにあるなら♠が5個

N	E	S	W
			P
1♠	P	1NT	P
2♣	P	2NT	P
3NT	end		

取れるので3メイクは固いが、Eにある時は♦で1個取る必要がある。♦と♠で2回負ける可能性がある。OLの♥Qにはホールドアップし、♥の2巡目に♥Aで勝ち、ハンドから♦Kに向かって♦3を出して♦Aを追い出しにかかる(♠のフィネスは後にして、危険な相手に入る可能性がある♦のエントリーを追い出すのを先にする)。♦Aが出ず♦Kが勝った時は♦を続けずに、♠6を出しハンドからは♠9を出して♠Qに負けに行くのが安全プレーで3メイクは固い。♠をフィネスするために♣Kでハンドに戻ると、♥Kを取るためにハンドに戻るエントリーがなくなり厄介な問題が生ずる(最終的にはスローインになりメイク出来るかも知れないが・・・)。

NO. 9

N	E	S	W
P	1♦	1♠	2♥
P	3♥	P	4NT
P	5♥	P	6♥
end			

♥が7枚ある強いハンドのWはEの3♥レイズでスラムに興味を持つことになる。左の様に直ぐ4NTでキーカードを尋ねる方法もあるが、♣XX2枚が問題なので、右の様に3♠のキュービッドをして、スラムに興味を示すと共にEのハンドの聞くのが良い。Eの4♠は♠が0~1枚か♣Aがある事を示している。
 Eは♦or♠に1st or 2nd ストップがない時は4♥をビッドする。

N	E	S	W
P	1♦	1♠	2♥
P	3♥	P	3♠
P	4♣	P	4NT
P	5♥	P	6♥
end			

Wは♠に心配なく4NTでSのキーカードの枚数を確認して安心して6♥がビッド出来る。
 6♥/W OL:♠4? OLが何でも6メイク

NO. 10

N	E	S	W
		P	1♦
1♠	P	2♣	P
3NT	end		

N	E	S	W
		P	1♦
1♠	P	2♣	P
3♦	P	3NT	end
		(4♦	P
		5♦	P
		end)	

N	E	S	W
		P	1♣
1♠	P	2♣(2♦)	P
		(1NT)	
		最終的に→(3NT 5♦)?	

N	E	S	W
		1♠	X
2NT	P	3♣	P
3♦	P	3NT	end
		(P 4♦	P
		5♦	end)

このハンドのビッドは色々なケースが考えられる。
 Sのハンド♣5枚♦4枚の5-4-4-0のハンドであるので何でオープンするかが問題。長い♣でオープンして、リビッドで2♦のリバースにはややhcp不足なので、1♦でオープンし(左、中左)、レスポンスが1♠or1NTの時はリビッドで2♣をビッドするのが普通と考えます。この後のNのビッドも色々考えられるが結局、3NT/NorS 5♦/Sになると思います。1♣でオープンした時(中右)は後のビッドがどの様に進行するかは分かりません。尚、Eが1♠でオープンした時はどうなりますか?? (右端)

3NT/NorS OLスーツに関わらずエントリーに注意しながらプレーすれば♠1♥2♦4♣2は取れるので3メイクは固くdefenseのディスクードによっては4メイクする(NSでのディスクードも難しく偶然に・・・?)。

5♦/S OL:♠5(3)→♠10→♠K→♦4(ラフ) この後普通に♦を集めると到底ウイナーが足りない!
 切り札を♠と♣のクロスラフに使えば5メイクは可能と考えられるが、defense側にオーバーラフされない様に注意が必要。OLの♠ラフの後、♣K♥A♥Kを取ったのち♣Aは取らずに♣4を出してクロスラフを開始することが重要(♣の2回目のラフをオーバーラフされる危険を少なくするため)。♥A♥K♣Kと♣ラフ4回♠ラフ4回の計11トリックで5メイクする。

NO. 11

N	E	S	W
		P	1♠
X	2♠	3♥	P
4♥	end		

Wの1♠にNがテイクアウトダブルをかけ、弱いハンドのEがプリエンプ的に2♠をビッドした時、Sはビッドの判断が難しい。Nのダブルは普通は♥4枚あると考えて3♥をビッドするか、右の様に2♠にダブルをかけ10pt位と♥4枚を暗示するか。Nのダブルがマイナーの1スーツが長いハンドの時は

N	E	S	W
			P
X	2♠	X	P
3♥	P	4♥	end
		(4♥)	

後者の方が対応し易い。
 4♥/S or N OL:♠K or ♠6 Declarerから見れば♠Aで取り♥が3-2の別れ(63%)なら♥A♥Kと2巡♥を刈り、♥Q(J)を残したまま♣を出して♣Aを追い出せば簡単に4メイクすると考えられる。そこで♠Aで勝った後♥A♥Kを取ると♥が4-1の別れで♥Q♥Jが残ってしまった! しかし♦の3巡目でSの♠のルーザーが捨てれば仮にラフされてもルーザーは♥2個と♣Aだけで4メイク出来ると考えてプレーを進め、Wが♦の3巡目or4巡目をラフすればコントラクトメイクする。しかし、したたかなWは♦をラフしないで♦を勝たせ、♣Aに負けに来た時に、♥Q♥JでDeclarer側の♥を逆狩りして♠を出すので2ダウンになる(Wのdefenseでのセンスが問題)。
 4メイク出来るのは♥は1回だけ刈り、♦A♦K♦Qと出し(Sの♠のルーザーを捨て)、♣Aを追い出しに行くプレーであるが♥4-1に備えたこのプレーを実際に行うのは難しいかも知れない。

NO. 12

N	E	S	W
			1♥
P	1♠	2♦	P
P	2♠	P	2NT
P	3♠	P	P
end			(4♠)

EWでスーツマッチしない中で何処までビッドするか？ Eの3♠までは仕方ないとして強気のWなら4♠をビッドするかも知れない。
3-4♠/E OL:♣A Sから見て♦Aと♠Qは勝てそうなので、NIに♥Kを期待して♥10を出す。Declarerから考えて♦AはSに在りそうなので♠のルーザーを1個に出来れば4メイクも可能かも。そこでOLは♥Aで取り、Nの♠がKorQの1枚(約6%)かKorQを含む2枚(約27%)、KQXの3枚(約6%)、或いはXXX(SがKQ2枚:約3%)の計約42%に賭けて、♠7を引いてハンドからは♠Jを出す。このハンドでは♠Qに負けるが

次にハンドに入った時に、♠Aを叩くと♠Kが出るので4メイクする。2トリック目の♥をハンドの♥Kで取ってダミーに入りダミーの♥A、♥Qでハンドの♦を捨てるプレーは♦2枚が捨てられれば意味があるが、1枚ではメリットがなく、このハンドの様な荒れたハンドでは危険なので避けるのが賢明である。

NO. 13

N	E	S	W
1♣	P	1♠	P
3♣	P	3♦	P
3NT	P	P	end
(4♦	P	5♦	end)

1♣のオープンにレスポンスで5枚以上の♦が有っても4枚のメジャーを優先してビッドする(多くのペア-使用)場合は左の様にSは1♠のレスポンスをするのでリビッドで3♦をビッド。これにはNは♥に不安が有るが3NTをビッドするか4♦にレイズするか迷うことになる。ペア-戦なら3NTでチーム戦なら4♦??

N	E	S	W
1♣	P	1♦	P
3♣	P	3NT	end
			(P)

一方、1♦でレスポンス(up the line)する場合は(右)の様に3♣には3NTをビッドするかパスすることになる(ここでSが4♦にレイズすると5♦になりそうである)。

3NT/NS 5♦/S 共にOLがメジャーならメイクは難しく2ダウンが普通である。一旦NSに入ると♦6♣6の計12個取れる形であるので単純なdefenseが良い。

NO. 14

N	E	S	W
		P	1NT
P	2♣	P	2♠
P	3NT	end	

3NT/W OL:♣4 (♥や♦のリードも考えられるが...)→♣7→♣Q→♣A
Declarerからのウイナーは♣2♥2♠1と♦が3-3でKJ共にNIにあるか分かれている場合か、4-2でも両方共NIにあれば(計約50%)3個以上は勝てると思われる。そこでハンドから♦9を出しNから♦2が出てダミーからは♦3を出す。Sは♦Jで勝ち何を返すか？Sは11hcpと持っており、Nのhcpは1~3点しか期待できない。

NのOLが♠K10X43からのリードなら♠5を返せば、即ダウンになるが……

一方、Declarerが♦をフィネスして来たことはダミーの長い♦で2個以上勝とうとしていることが見とれる。Declarerの♦が3枚あればどうしても長さで及ばないが、♦が2枚の時はダミーへの♠Aのエントリがなければ、長い♦が生きない。Declarerの♦が2 or 3枚か？ヒントはNからの♦の出し方にある。この時は♦2が出たのでNの♦は3枚の可能性が高く(2枚ならhigh-lowのハズ)、従ってWの♦は2枚と考えて♠Aのエントリを潰すために♠Kを返すのが良い。若し、Declarerに♠で4個取られたとしても、♠Kがない時には♦Aを取るだけではウイナーが足りないと推定可能。単純に♠5を返すとWに♠Kがある時は1度hold-upの後、♠の3巡目を勝ち再度♦をフィネスの後、♠Aでダミーに入り、残りの♦を勝ち、♠のスチールに賭けられると3メイクされる。Defenseでのカードシグナルとハンドの推理が重要。

NO. 15

N	E	S	W
		1♣	X
1♠	2♦	P	3NT
P	4♦	P	5♦
(4♠	5♦	end	

Sが1♣でオープンすると、21hcpあるバランスハンドのWはダブルを掛け、Nはパス、1♠、4♠のビッドが考えられる。Nがパスするか1♠をビッドした時はEが♦をビッドしWが2NTか3NTをビッドし、EはNTでは長い♦が生きない可能性ありとして♦に逃げ出し5♦になる？ NがWのダブルにサクリフェイス的に直ぐに4♠をビッドするとEは5♦のビッドは難しいかも……

N	E	S	W
		1♣	X
4♠	??		X
P	P	end	
N	E	S	W
		P	2NT
P	3♠	P	4♣
P	5♦	P	P
		end	

Sが最初パスする(殆どない?)とWは2NTでオープンし、直接5♦をビッドするか3♠(Minor Stayman)の後、5♦になりそうである(右下)。

5♦/E OL:♠K OLを♠Aで勝ち(ハンドから♥を捨てる)♦Aに負けて♣Qをフィネスして6メイクになる。6♦のスラムビッドは難しい。4♠X/N OLが♦の時は4メイクの可能性あり。他のリードなら♥2♠1♣のルーザーに出来れば1ダウンで済む(♠の2巡目をフィネスをするためのエントリが問題。♥8をエントリにする)。

NO. 16

N	E	S	W
			1♠
P	2♠	2NT	P
3♦	3♥	4♦	4♥
P	P	5♦	end
		(P)	

Wの1♠にはEは2/1でも2♠のレスポンス。SはUnusual 2NTのオーバーコールをし、Eは良い♥5枚以上を示す3♥(暗に♠は3枚を示す)をビッドし、4♦以後のビッドはペア-の考え方、作戦もある(NS-EW共にハンドにdefense力は小さい)ので何処まで争うかは差があると思います。小生がSなら5♦まで争うと思います。

4♥/E OL:♠K(♦Kも考えられるがNSで10枚あることが分かっているので避ける)ダミーを見るとEの♦は有っても1枚で♣は3~4枚あると推定されるのでNの♣4は1枚の可能性高い(3枚は無い!)。そこで♣Aを出し、Nがショウアウトするので♣を続け

Nがラフ、♦を返すがEがラフして♥を集めるが、♠に2ルーザー-出て2ダウンになる(OLが♦Kの時は1ダウン)。

5♦/N OL:♥Q 続けて♥Jを出しWは♥Aでオーバーテイクするも良いリターンはないので、仕方なく♦Qを出す(損はない)。♦を刈り上げて♠♣のクロスラフで5メイクになる。

4♠/W は2~3ダウンになる。

NO. 17

N	E	S	W	N	E	S	W	N	E	S	W
P	P	P	1♥	P	P	P	1♥	P	P	2♥	X(P end)
X	1NT	P	2♦	X	P	P	P	P	2♦	P	3♦
P	P	2♠	P					P	4♦	P	5♦(end)
P	3♦	end							(P end)		

このハンドのビッドは色々なケースが考えられ様々なコントラクトが予想される。

Sが3rdハンドで**ウイク2♥**でオープン(使用している時は典型的なハンド)した場合、Wは**パス**する時と**ダブル**を掛ける(右端)ことが考えられる。Sがオープンしなかった時はWが1♠でオープンし、Nは一度パスしているのでダブルを掛ける場合とパスするケースが考えられ、その後も両者の駆け引きもあって何処に納まるか予想困難。

このハンドはOBCのペア戦であったケースで34テーブル中

3NT/W 3、2NT/W 5、4♠X/N 3、4♠/N 3、3♠/N 2、2♠/N 1、5♥X/W 1、2♥/S 6、1♥/W 1、5♦/E 2、5♦/W 1、5♦X/E 1、4♦/W 2、3♦/W 3と14種類の様々なコントラクトが出ました。また、スコアも色々あり、♦/Eでは3メイク、2♥/Sは2ダウン、♠/Sは2メイク、NT/EWも2メイクが相場である。何れにしても約2/3がEWにポイントが入っています。

NO. 18

N	E	S	W	Sの1♥オープンにSは Jacoby 2NT (4枚サポートと16hcp以上を示す)を使用している時は、右の様なビッド経過で	N	E	S	W
	P	1♥	P	スラムトライするも5♥に納める(Nの5♣はキーカー1枚)。	P	1♥	P	
2♣	P	2♥	P	一方、2NTレスポンスが10~12hcpのInvitationの時は	2NT	P	3♦	P
4NT	P	5♥	P	2♣のテンポラリーレスポンスの後、 3AとQ1枚あればスラム	4♥	P	4NT	P
P	P			の可能性あり と考えてスラムトライをする。	5♣	P	5♥	end

の**可能性あり**と考えてスラムトライをする。

5♥/S OL:♠3 or ♣5(2) ミラーハンドなのでメイクには♠を1ルーザーにすることが必要となる。

いずれの場合でも♠のAQの**在り処をどう推察するかによる**。♠3のリードの時は普通なら高いコントラクトでAのundre-leadはないと考えて♠Jを出すことになり5メイクになる。ただ、エキスパートは攻防の心理的なあやで♠Aを持っていても、♠Kが**Declarerにはなさそうと**考えて敢えて♠Lowをリードすることもある。

NO. 19

N	E	S	W	Eの2♠のテイクアウトは4枚♠と6hcp以上はあると考えられるので、Wは直ぐ4♠のゲームピットをする。
		1♥	X	
2♥	2♠	P	4♠	4♠/E OL:♥Q or ♦8 Declarerからは一見♥2♦3と♠2、♣のフィネスで2個と♣のラフ個で4メイク可能とみえる(ルーザーは♠2♣1なら)が、 Eへのエントリが少ないのでかなり難しい 。OLを♥Aで勝ち(ダミーから♣3を捨てる)、♠Jを引いてそのまま流す。
end				これが勝てるのでハンドから♣4を出し♠Kのフィネスを行う。♠Aを取り♠Jを出してハンドでラフする。♥Kを取り(ダミーから♦4を捨てる)、次いで♠10を引くとSが♠Qを出せば♠Kで取り(♠が4-1の分かれが判明するが)、♦A、♦Kと出しSにラフされても♠Aと♦1個負けるだけで4メイクする。IMP戦で小生がSのハンドを持っていてこのプレーでメイクされたのはショックでした(良く考えたプレーで防ぎようがない)。

一方、OL:♦8は♦Aで取り、ハンドに渡るためのエントリを作るため♣A♠Qと出し、ダミーに入れば♥A♥Kを取って(ダミーの♦2枚捨てる)、♠をフィネス気味に集めてあと♠2個負けるだけ4メイクする。

NO. 20

N	E	S	W	Nの1Nリビッドに対してSは2NTへのレイズか3NTにレイズするか迷う。
			P	6枚の♦に力が有ると考えれば3NTをビッドするのが良く、力不足と考えれば2NTをビッドする。
1♣	P	1♦	P	3NT/N OL:♠4(♣のリードも考えられるが...)→♠6→♠K→♠3 Wから♠5が返され、ダミーの♠Aが勝った。ウイナーは♠3♥1♠2ありメイクには♦で3個以上必要である。さてどのような方針でプレーを計画しますか?ダミーへの確実なエントリを潰されたのでメイクの可能性が低い可能性のあるプレーを選択する。♠6を引いてハンドの♠Aに入り、♦3を出してダミーからはEから出されたカードより1ランク高い♦10 or ♦Qを出す。これが勝っても負けても(♦Jに)再度ハンドに入り♦7を出して♦Kのフィネスを行い、♦3-2の別れに期待する。このプレーは♦が3-2の別れで♦KがEにある時に成功する(全体としての成功確率約35%)。
1NT	P	3NT	end	Wが♦KX2枚の時も成功しそうに見えるが、ベテランのWは♦の 1巡目にあえて(リスク覚悟でDeclarerは次もフィネスをして来ると考えて) hold-up するディフェンスをするのでダウンも仕方がない。
		(2NT)		

NO. 21

N	E	S	W	Nのハンドは♣5枚♦4枚のハンドであるがNo. 10と同様に	N	E	S	W
1♦	X	3♦	3♥	リビッドのことを考えて1♦でオープンする人が多いと考える。	1♣	X	1♦	1♥
P	3♠	4♦	P	Eは1♠のOCも考えられるが♠が強い7枚カードなのでダブル	2♦	2♠	3♦	3♥
P	4♠	P	P	の後、♠をビッドするのが普通。♦♠の争いとなり4♠ 4~5♦	P	3♠	P	end
P	end			まで行きそうである。4♠/E OL:♦Q 正しいdefenseでは	(P	3♠	4♦	4♠
(5♦	end)			1~2ダウンだが、実際にはdefenseのプレーが難しくメイクチャンスも大で半分	5♦	?	End	
				位は4メイクしそうである。♦/NS では2メイクまでは出来るが3メイクはどうか。				

ビッドの何処かの段階でペナルティダブルが入るかも知れない。

以上